

令和6年度 清水町立清水中学校 学校だより

六華の教え

自立・共生・協力
・挑戦・探求・創造



令和7年1月30日 第22号文責 校長 内田得裕

NEXT 1

あけましておめでとうございます。今年も清水中学校の教育活動に関しましてご協力ご支援をよろしく申し上げます。さて、冬季休業も終わり生徒たちは元気に登校しました。始業式の中で次のお話をさせていただきました。

「映画人のチャップリンという人が、ある記者から「今まで一番の映画は何か」という質問を受けた時、「NEXT 1」と答えました。次に作る映画が一番だという意味です。

3年生にとっては、充実した高校生活を送るために今できることに全力で取り組んでください。苦しいでしょうが乗り越えましょう。君たちなら必ず成し遂げられる。

1、2年生にとっても1年間のまとめと進級への準備のための大切な学期になります。そして4月には1学年進学し清水中学校での立場が変わります。新しい環境に適応するために今の自分を少し変化させなくてはなりません。自分にとって何が大切で、優先順位をどうするのかを、もう一度しっかり整理してください。

4月からの生活が「NEXT 1」となるために、この3学期を元気いっぱい楽しく過ごしましょう。先生たちも皆さんと一緒に頑張ります。」



今まで何度か教え子が中学校に遊びに来て、「中学校の時が一番楽しかった。」と言ってくれる時があります。嬉しい反面、残念な気持ちになることがあります。私たち中学校教員は生徒たちに中学生時代を楽しく過ごしてほしいと願っています。しかし、それ以上に将来大人となった時に自分で楽しくできる能力、そして苦しいときも乗り越える経験を身につけてほしいと思っています。また、自分だけが楽しいのではなく、周りを引き込んだり助けてもらったりしながら共に成長できることが理想です。自分の力で「NEXT 1」を目指していくことが豊かな人生になると私は思っています。

こんな言葉があります。

「能力」の差は小さい。 「努力」の差は大きい。

「継続」の差はとても大きい。 「習慣」の差が一番大きい。

自分が行わなくてはならないことをまずは努力してみる。そして、それを継続していくとそれは習慣となり、当たり前な生活になります。5年前、コロナが初めて発症した頃は、マスク生活に不自由に感じましたが、一昨年はマスクをしていないと逆に変な感じに思えました。それと同じで当たり前の生活を習慣づけることが、自分を高めることになります。それを周りの人も巻き込んでいきましょう。それができたらきっと楽しい充実した1年になることでしょう。

2月行事予定 台湾交流

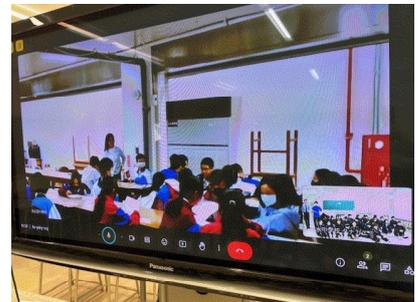
- 5日 学力テスト
- 10日 新入生説明会
公立高校推薦面接
- 12日 生徒会専門委員会
- 13・14日 私立高校入試
- 15日 全十勝中学校スケート新人大会
- 18日 スキー学習(2年)
- 20日 性教育(1年)
- 21日 スキー学習(1年)
- 22日 全十勝バドミントン学年別大会
- 28日 生徒総会、生徒会認証式
3年バイキング給食



12月18日(水)に、本校2年生が台湾台中市清水國民中學の2年生とオンラインで交流を行いました。小学校6年生のとき以来、2年ぶりの交流です。この日のために2年生は「週末の過ごし方」「学校生活について」「私の得意なこと」などについて英作文を書き、英語でQ&Aを考えて準備をしていました。



当日は各クラス4グループに分かれて30分ほどの交流、作文を読み上げるだけでなく、楽器を演奏したり、第九を歌ったり、自分で描いた絵を見せたりしました。台湾側からはスライドを使って学校紹介のプレゼンがあり、立派な施設の写真に「すごい」と声があがっていました。相手の言っていることが聞き取れないこともありましたが、みんなで画面を興味深そうに見つめ、何とか分かり合おうと一生懸命な姿が見られました。

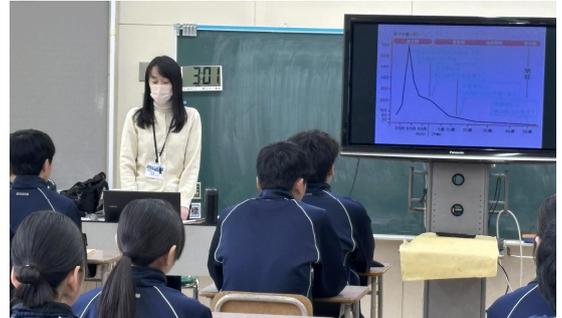


性の学習

1月22日(水)に清水町保健師 倉重千晶さん、吉田未帆さんにお越しいただき、3学年性の学習の講話をしていただきました。

内容は性的同意、性感染症、妊娠・避妊についてです。同意を得ることや避妊をすることの大切さを学びました。3年間の振り返りをしながら説明をしていただいたので、繰り返し正しい知識を取り入れることができました。また、グループワークを行い、感染症予防について改めて考えたり、性感染症予防との違いや似ている点を学んだりして知識を深めることができました。最後に、避妊具に触れる体験を行いました。引っ張って遊んでいたり、膨らませてみたりして、楽しんで実施できました。中には、触りたくない人もいましたが、同じグループの人の様子を見て、どんなものか見て学ぶことができました。

発達段階に応じて3年間性の学習を実施しました。中には聞きたくないと思いつながら講義を受けている生徒もいたと思いますが、学校での学びや経験を生かして心身ともにさらに大きく成長して欲しいと思います。



部活動等の記録

冬休み中に全道バドミントンと全道スピードスケートの大会が開催されました。バドミントンの森井汐音さん伊藤里彩さんのペアは1回戦を勝ち上がり2回戦ではシードペアと激戦を演じました。スケートの高薄杏さんは全国の出場まであと一步に迫り、遠藤湊人さんは初出場となりとてもよい経験を積むことができました。

また、アイスホッケーでは近藤雄太さんが全国大会に出場し、全力で走り回ってくれました。サッカー部はフットサル大会があり、着実に力をつけてきています。

北海道中学生新人バドミントン競技選手権 1 / 10 ~

森井汐音・伊藤里彩組 2回戦進出

北海道中学生スケート大会 1 / 11 ~

高薄 杏 1500m 28位 2:35.83 3000m 26位 5:29.54

遠藤湊人 1500m 40位 2:38.68 3000m 35位 5:29.53

北海道中学生アイスホッケー大会 12 / 21 ~

十勝A ベスト4 (近藤雄太出場)

全国中学生アイスホッケー大会 1 / 25

十勝A ● vs 日光 1 - 3

フットサル U14 1 / 18・25

予選リーグ

清水A△ vs 中札内広尾 0 - 0、○ vs 翔陽B 4 - 0、● vs 下音更共栄 0 - 1

清水B● vs 緑南 0 - 9、● vs プログレッソB 0 - 1 1、● vs 札内札内東 0 - 1 1

決勝トーナメント

清水A vs 緑園 1 - 2

全道大会に参加して

<森井汐音>目標だった1回戦突破を達成することができてとても嬉しかったです。アウトやサーブミスが少なく練習の成果を出すことができましたと思います。2回戦は自分からのミスが多く、そこから立て直すことができなかったのが、悔しい結果に繋がったと思います。それでも同じ地区の人が応援してくれたおかげで楽しく試合をすることができ、とてもよい経験になりました。

<伊藤里彩>全道大会に出場し、結果は2回戦目敗退と悔しい結果になりましたが、一緒に行けた仲間に応援されてとても心強かったし、楽しく試合ができました。全道という舞台は十勝大会よりハイレベルで、ラリーもとても長くスマッシュの角度や速さも速くてすごかったです。また、女子ダブルスの決勝はとてもラリーが続きおもしろかったです。今回の経験を生かしました全道大会に出場できるように頑張ります。

<高薄杏>全道大会を通して自分の足りないところを見つけられる貴重な時間となりました。バスでの過ごし方や時間への意識、ホテルでの過ごし方、大会に向けての心の準備、すべてを1日に1本滑るために考えて過ごしました。1500mは外のリンクでしたが、自己ベストに近いタイムで滑ることができ、自分でも足が最後まで動いていたと思います。3000mは全国まであと少しで悔しい思いをしました。ラップをキープするなど色々な課題をクリアしていきたいです。来年は必ず全国に行けるように頑張ります。

<遠藤湊人>今回の全道大会は1500mと3000mに出場し、しっかり全力を尽くし低い姿勢や足を動かし続けることを意識しながら滑りきりましたが、以前の大会より遅い記録になってしまって残念でした。次の大会では今回の課題を改善して、ベスト記録を更新できるように努力しようと思いました。

<近藤雄太>去年は3位以内が全国に行けたのですが4位という悔しい結果でした。今年はその悔しい思いを胸に全道大会に取り組みました。2度目で緊張はそんなにしませんでした。全国大会では悔しい思いを胸に来年は全国優勝できるように頑張ります。



吹奏楽部の活動

吹奏楽部が確実に力をつけてきています。12月19日のお昼には音楽室にてクリスマスコンサートを開催し、クリスマスメドレーを披露してくれました。たくさんの生徒や教職員が詰めかけ、幸せな時間を過ごしました。



また、1月18

日の管楽器個人コンテストでは、佐藤朱梨さんが母 朱美さんのピアノ伴奏の元、オーボエ協奏曲を演奏し金賞を受賞。とても安定した音と音程で素敵な演奏でした。次の日の1月19日はアンサンブルコンテストが行われ、2組が参加しました。山田莉子さん佐藤朱梨さん濱本美桜さん山川みなみさん池守乃優さんによる管打五重奏では、はなのノクターンを大変エネルギーのある演奏を行い銀賞を受賞。西あゆみさん橋井美緒さん大場虹碧さん旭琴葉さんによる金管四重奏では

ノクチルカを演奏しよいバランスで雰囲気がよく金賞を受賞しました。来年の吹奏楽コンクールに向け一人一人が力をつけてきていますね。

全校レクリエーション

12月20日は体育館にて生徒会の企画による全校レクリエーションを行いました。生徒会役員選挙の公約に挙げている人もいたのですが、やっと実現できました。生徒会書記局の生徒は少ない時間を有効に使い、昼休みや放課後に集まりこの企画を計画してくれました。



初めてのことで上手いかわからないこともあったと思いますが、大きな一歩を踏み出したと思います。全校生徒が心をひとつにして楽しむことができました。また、一緒に盛り上げていこうという大きな心

で見守ってくれた3年生のまなざしも印象に残っています。ともあれ、企画運営に頑張ってくれた生徒会書記局の皆さんご苦労様でした。



球技大会

12月19日には体育委員会が主催した校内球技大会を開催しました。今回はミニバレーです。

各学級で5～7人のチームを編

成し、リーグごとの総当たり戦を行いました。中学生のミニバレーとしてはとてもレベルが高く好プレーが続出し歓声と笑いが体育館に響いていました。全校生徒が集まり交流を持つことが中々できない状況



ですが、普段あまり話をしない他学年の生徒との交流はとても価値があることですね。体育委員の皆さんありがとう！